

ここが聞きたい ずばり村政を問う！

一般質問は会議録に基づき、議会広報特別委員会で編集し、掲載しています。
詳細は会議録の閲覧が出来ます。

笠野 眞喜 議員



新規就農者対策は

Q

農地及び住宅の整備について対策を検討中である

A

家がないなどの理由から他町村で就農するなどの現状がある。

新規就農者の住める村づくりのために、農地付農家型住宅、農家専用の住宅の建設はできないか。また、農機具倉庫や作業小屋造りのための補助金、村有

地の有償貸与などはどうか。

農政課長

国や県から補助金について、個々の農家へは全くない一方で、新規就農者へは非常に手厚く充実している。その中で、農地付住宅の建設となると、更なる

建設課長

新規就農者への農地付住宅につ

いては、地域の農業委員さん等の仲介により成立する案件であると考える。



Q 栃木温泉小山旅館の今後は

A 現状を静観している

笠野議員

現在休業状態の小山旅館の現況は。

企画観光課長

3年ほど前一時休館、昨年一旦再開するも、現在は休館状態である。あくまで個人の財産である。再開等へ向けては観光情報提供などの支援を行う考えである。

企画観光課長

基本的には、移住定住の促進として考える。空き家についても、

付随した対策として考え現在進めているところである。

村の負担増、また農地法にも関連するため今後の課題である。空き家の利用に関しては、貸し手の事情や改築費用の問題などがあるのが現状である。

行政としても、定住促進として、農政事業での取り組み、あるいは、村単独事業の一般住宅、あるいは空き家対策など、切り離しての検討も必要だと考える。

基本的には、移住定住の促進として考える。空き家についても、

付随した対策として考え現在進めているところである。

笠野議員

南阿蘇村には農業研修を実施している農園がいくつかある。しかしながら研修後、空き

